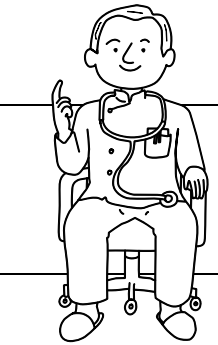
No. 464

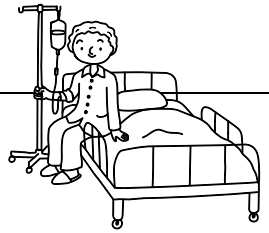
心臓カテーテル検査（1泊2日）を受けられる　（＿＿＿＿＿＿＿＿）様入院計画表　（患者ID:　　）

年　月　日

岡山赤十字病院　病棟（　　）　（循環器内）科　主治医（　　）　受持ち看護師（　　）　患者様・署名（　　）

		月　日　午後　番目　：　～				月　日
		入院から検査まで	カテーテル検査 検査前	カテーテル検査 検査中	カテーテル検査 検査後	退院日
説明	医師	・主治医より検査説明をします。（家族の方も同席してください。） ・検査同意書を書いていただきます。		・清潔な布を体にかけるので自分では体を動かさないようにして下さい。 ・医師より深呼吸の指示があった時には協力して下さい。 ・造影剤を入れた時、身体が急に熱くなることありますが、すぐ治まるので心配はありません。 ・痛み、かゆみ、吐き気などあれば、医師、看護師に伝えて下さい。 ・検査終了後について ＜肘からの人＞ 管を抜いたあと10～15分止血し、テープでとめ、固定板を使用します。 ＜手首からの人＞ 管を抜いたあとバンド固定します。 ・歩いて病室に帰ります。 ＜足からの方＞ ・検査後か帰室後に管を抜き圧迫止血を20～30分行います。その後テープ固定をおこないます。 ストレッチャーで病室に帰ります。	・検査結果の説明をします。	
	看護師	・家での生活についておたずねします。 ・入院生活の説明をします。 ・心臓カテーテル検査の説明をします。	・家族の方へ 検査当日は必ず来院してください。			・退院指導をします。
検　査		・適宜検査を行います。				
治療 処置 点滴		・内服薬は、医師の確認後、看護師より説明します。 ・身長、体重、血圧測定などをさせてもらいます。 ・検査部位の毛ぞりをします。（　／　） ・足からの検査の方は、T字帯を1階の売店で購入しておいてください。	・薬は、指定されたとおりに内服してください。 ・検査1時間前より点滴を開始します。術衣に着替えてください。 ・足からの方は、尿道留置カテーテルを挿入します。		・薬は、変更する可能性があるので、医師の確認後、看護師より説明します。 ・適宜、血圧、脈拍、検査部位からの出血の有無、尿量の確認をしていきます。	・検査部位を観察します。
安静度		・院内は自由です。	・1番目の人は、検査開始5分前までに検査室に着くように歩いて病室を出ます。 ・2番目の人からは、前の人が終わり次第、検査室に行きます。 ・足からのかたは、ストレッチャーになります。		・手からの検査の方は病棟内歩行可能です。検査後5時間で包交し、元の安静度となります。 ・足から検査の方は、検査終了から6時間後医師が包交し、安静度は元に戻ります。 ・手からの検査の場合、手を使わないように注意してください。足からのかたは、検査した足は、6時間曲げられません。	
食　事		・治療食（減塩・カロリー制限） ・コーヒー、ジュース、果物､菓子などの間食は厳禁です。	・食事ができます。		・食事可能（スプーン、フォークがあった方が便利）おにぎりと串刺し食に変更できます。 ・いつもよりもやや多めに水分を取って下さい。ただし、コーヒー、ジュース、炭酸飲料は厳禁です。	
清　潔		・シャワー浴ができます。				・傷口を見て良ければ、翌日よりシャワー、翌々日より入浴できます。 ・検査部位はこすらないようにして下さい。
排　泄		・病棟のトイレです。	・足からの検査の方は、尿道留置カテーテルとなります。		・トイレに歩いていける方は、尿量を測って記録してください。 ベッドサイドで安静の方は、尿が出たら捨てずにその都度看護師に連絡して下さい。	・病棟のトイレです。





特別な栄養管理の必要性　有・無　（どちらかに○）

総合的な機能評価：　自立　・　一部介助　・　全介助